

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月7日

上場会社名 株式会社やまや
 コード番号 9994 URL <http://www.yamaya.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員社長室長
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日

上場取引所 東

(氏名) 山内 英靖
 (氏名) 久野 朋美

TEL 022-742-3115

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	18,817	—	190	—	192	—	73	—
20年3月期第1四半期	18,010	1.2	91	△71.4	130	△65.5	64	△67.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	7.42	—
20年3月期第1四半期	6.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	30,734	14,722	47.9	1,492.94
20年3月期	29,645	14,796	49.9	1,500.41

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 14,722百万円 20年3月期 14,796百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	16.00	16.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	16.00	16.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	39,500	—	380	—	380	—	195	—	19.77
通期	78,500	3.6	1,250	17.9	1,200	15.1	625	10.8	63.38

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 — 社(社名)) 除外 — 社(社名))
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
 (注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無
 (注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 9,861,700株 20年3月期 9,861,700株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 89株 20年3月期 89株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 9,861,611株 20年3月期第1四半期 9,861,611株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.平成20年5月9日発表の通期連結業績予想を修正していません。上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】「3.連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2.当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の我が国経済は、原油及び原材料が高騰し、主に燃料および食料品の値上がりを招いて、個人消費は先行き不透明な状況が続いております。酒類販売業界では、大手ビールメーカーの値上げが実施される一方、引き続き、小売店舗間の競合は激化をしています。

このような状況の中、当社は六甲道店（神戸市灘区）、一関店（一関市）の計2店舗を新規に出店し、西多賀店（仙台市太白区）を移転開設いたしました。店舗リニューアルについては鮎川店（日立市）、都南店（盛岡市）を改装し、販売力の向上に努めました。これらの結果、当社の店舗数は当期末で、一般店舗183、業務店4、通販店1の合計188店舗となりました。

以上の結果、当第1四半期の連結業績は売上高が188億17百万円（前年同期比104.5%）、営業利益1億90百万円（前年同期比207.8%）、経常利益1億92百万円（前年同期比146.7%）、純利益は73百万円（前年同期比114.0%）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態

当第1四半期末の総資産は、前連結会計年度末と比べて10億88百万円（3.7%）増加し、307億34百万円となりました。流動資産は、現金預金が9億66百万円増加し、商品が2億23百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末と比べて12億17百万円（9.7%）増加し、137億48百万円となりました。固定資産は、減価償却費が有形固定資産の取得を上回ったため、前連結会計年度末と比べて1億29百万円（ $\Delta 0.8\%$ ）減少し、169億85百万円となりました。

総負債は、前連結会計年度末と比べて11億61百万円（7.8%）増加し、160億11百万円となりました。流動負債は、買掛金で11億88百万円増加し、短期借入金で4億円増加したことなどにより、前連結会計年度末と比べて13億50百万円（10.4%）増加し、143億48百万円となりました。固定負債は、前連結会計年度末と比べて1億89百万円（ $\Delta 10.2\%$ ）減少し、16億62百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末と比べて73百万円（ $\Delta 0.5\%$ ）減少し、147億22百万円となりました。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の49.9%から47.9%となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローでは、9億76百万円を得ております。これは主に、たな卸資産が2億30百万円の増加、法人税等の支払で2億21百万円減少および仕入債務が11億88百万円増加したことなどによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローでは、49百万円を使用しております。これは主に、有形固定資産の取得に69百万円を支出したことなどによるものです。投資につきましては、今後共、効率的な投資に注意し、投資回収計画を事前に十分練り上げて実施します。

財務活動によるキャッシュ・フローでは、39百万円を得ております。これは、長期借入金の返済に2億30百万円と配当金の支払に1億57百万円を支出したものの、短期借入金で4億円増加したことによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期の連結業績予想は、平成20年5月9日発表の「2008年3月期決算短信」にて公表した平成21年3月期第2四半期累計期間の業績予想に変更はありません。

なお、当社は平成20年2月13日に大阪地方裁判所へ再生手続き開始の申立を行った株式会社前田と、当社100%子会社である楽市株式会社（平成20年7月24日設立）が、株式会社前田から酒類等小売事業を吸収分割により承継することについて、平成20年8月4日に会社分割契約を締結いたしました。

この事業承継については、効力発生日が本年10月以降となるため、平成21年3月期の業績予想は変動する可能性があります。

これによる当社平成21年3月期連結業績への影響は現在精査中であり、確定次第公表いたします。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はございません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

繰延税金資産の回収可能性の判断については、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）を当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については原価法から原価法（収益性の低下による簿価切り下げの方法）に変更しております。これにより、営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益は、それぞれ2,892千円減少しております。

(追加情報)

有形固定資産の耐用年数の変更

当社及び連結子会社の機械装置については、法人税法の改正による法定耐用年数の区分が変更になったことを契機として資産の利用状況等を見直した結果、当第1四半期連結会計期間より耐用年数の変更を行っております。これによる当第1四半期連結会計期間の損益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)		前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)		%		%
I 流動資産				
1. 現金及び預金	2,432,408		1,466,003	
2. 売掛金	1,004,316		825,115	
3. 商品	8,806,929		8,582,996	
4. その他のたな卸資産	100,536		93,959	
5. 前払費用	267,433		226,501	
6. 繰延税金資産	87,209		153,068	
7. その他	1,050,090		1,183,757	
貸倒引当金	△ 442		△ 176	
流動資産合計	13,748,481	44.7	12,531,227	42.3
II 固定資産				
1. 有形固定資産				
(1) 建物及び構築物	13,733,485		13,677,496	
減価償却累計額	7,109,674	6,623,810	6,997,108	6,680,387
(2) 機械装置及び運搬具	2,240,072		2,238,772	
減価償却累計額	1,142,369	1,097,702	1,087,556	1,151,215
(3) 工具、器具及び備品	3,749,362		3,807,624	
減価償却累計額	2,776,585	972,777	2,832,854	974,769
(4) 土地		4,851,018		4,851,018
(5) 建設仮勘定		2,646		8,268
有形固定資産合計		13,547,954		13,665,659
2. 無形固定資産				
(1) ソフトウェア		31,062		33,376
(2) 電話加入権		20,244		20,244
(3) 施設利用権		3,941		4,085
(4) その他		3,441		3,538
無形固定資産合計		58,690		61,244
3. 投資その他の資産				
(1) 投資有価証券		309,300		290,738
(2) 関係会社株式		227,350		229,619
(3) 出資金		2,569		2,569
(4) 破産更生債権等		36,000		36,000
(5) 長期前払費用		60,353		55,344
(6) 差入保証金		2,591,162		2,622,262
(7) 繰延税金資産		184,940		183,972
(8) その他		40,396		40,396
貸倒引当金		△ 73,196		△ 73,196
投資その他の資産合計		3,378,876	11.0	3,387,707
固定資産合計		16,985,521	55.3	17,114,611
資産合計		30,734,003	100.0	29,645,839

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)		前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比
(負債の部)		%		%
I 流動負債				
1. 買掛金	6,085,953		4,896,998	
2. 短期借入金	6,300,000		5,900,000	
3. 1年内返済予定の長期借入金	812,400		812,400	
4. 未払金	531,470		528,343	
5. 未払費用	225,301		220,741	
6. 未払法人税等	79,353		262,682	
7. 未払消費税等	72,177		114,855	
8. 預り金	75,337		17,382	
9. 賞与引当金	140,514		217,624	
10. その他	26,234		26,799	
流動負債合計	14,348,744	46.7	12,997,826	43.9
II 固定負債				
1. 長期借入金	739,100		942,200	
2. 退職給付引当金	497,449		480,908	
3. 役員退職慰労引当金	389,140		391,730	
4. その他	36,750		36,674	
固定負債合計	1,662,440	5.4	1,851,512	6.2
負債合計	16,011,184	52.1	14,849,338	50.1
(純資産の部)				
I 株主資本				
1. 資本金	3,247,330	10.6	3,247,330	11.0
2. 資本剰余金	6,055,252	19.7	6,055,252	20.4
3. 利益剰余金	5,378,059	17.5	5,462,625	18.4
4. 自己株式	△ 65	0.0	△ 65	0.0
株主資本合計	14,680,576	47.8	14,765,142	49.8
II 評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金	42,242	0.1	31,358	0.1
評価・換算差額等合計	42,242	0.1	31,358	0.1
純資産合計	14,722,818	47.9	14,796,500	49.9
負債純資産合計	30,734,003	100.0	29,645,839	100.0

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)		
	金額		百分比
			%
I 売上高		18,817,933	100.0
II 売上原価		16,011,694	85.1
売上総利益		2,806,238	14.9
III 販売費及び一般管理費		2,615,973	13.9
営業利益		190,265	1.0
IV 営業外収益			
1. 受取利息	452		
2. 受取配当金	3,153		
3. 不動産賃貸料	7,290		
4. 受取手数料	13,331		
5. 業務受託手数料	7,766		
6. その他	21,063	53,059	0.3
V 営業外費用			
1. 支払利息	18,189		
2. 店舗改装費用	6,858		
3. 店舗閉鎖損失	10,337		
4. 持分法による投資損失	2,268		
5. その他	13,658	51,313	0.3
経常利益		192,010	1.0
VI 特別損失			
1. 固定資産除却損	6,421		
2. 災害による損失	3,204	9,626	0.1
税金等調整前四半期純利益		182,384	0.9
法人税、住民税及び事業税	51,649		
法人税等調整額	57,514	109,164	0.5
四半期純利益		73,220	0.4

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

区 分	当第1四半期連結累計期間 (平成20年 4月 1日 平成20年 6月 30日)	
	金 額	
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益		182,384
減価償却費		285,673
長期前払費用償却額		9,583
持分法による投資損益(△は益)		2,268
支払利息		18,189
受取利息及び受取配当金	△	3,606
固定資産除売却損益(△は益)		6,421
賞与引当金の増減額(△は減少)	△	77,110
退職給付引当金の増減額(△は減少)		16,541
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△	2,590
未収入金の増減額(△は増加)		153,652
売上債権の増減額(△は増加)	△	179,201
たな卸資産の増減額(△は増加)	△	230,509
仕入債務の増減額(△は減少)		1,188,955
その他	△	157,110
小 計		1,213,543
利息及び配当金の受取額		3,185
利息の支払額	△	18,812
法人税等の支払額	△	221,741
営業活動によるキャッシュ・フロー		976,173
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△	300
有形固定資産の取得による支出	△	69,523
差入保証金の差入による支出	△	14,401
差入保証金の回収による収入		34,330
投資活動によるキャッシュ・フロー	△	49,894
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)		400,000
長期借入金の返済による支出	△	203,100
配当金の支払額	△	157,785
財務活動によるキャッシュ・フロー		39,114
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		1,012
V 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		966,405
VI 現金及び現金同等物の期首残高		1,466,003
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高		2,432,408

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

当連結グループは同一セグメントに属する酒類等販売事業を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため該当事項はありません。

【所在地別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

当連結グループは、国内に所在しているため、所在地別の売上高及び営業利益についての記載は行っておりません。

【海外売上高】

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

海外売上高はないため記載は行っておりません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

[参考資料]

前期第1四半期に係る財務諸表

(1) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

	前年同四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)	
	金額	百分比
I 売上高	18,010,330	100.0
II 売上原価	15,198,109	84.4
売上総利益	2,812,220	15.6
III 販売費及び一般管理費	2,720,670	15.1
営業利益	91,549	0.5
IV 営業外収益		
1. 受取利息	588	
2. 受取配当金	6,947	
3. 不動産賃貸料	18,357	
4. 受取手数料	16,575	
5. その他	29,152	
	71,622	0.4
V 営業外費用		
1. 支払利息	16,112	
2. 店舗改装費用	4,204	
3. 持分法による投資損失	5,861	
4. その他	6,081	
	32,260	0.2
経常利益	130,912	0.7
VI 特別損失		
1. 投資有価証券評価損	48	0.0
税金等調整前四半期純利益	130,863	0.7
法人税、住民税及び事業税	66,657	0.4
四半期純利益	64,206	0.3

(2) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

区 分	前年同四半期 (平成19年 4月 1日 平成19年 6月 30日)	
	金 額	
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益		130,863
減価償却費		258,457
長期前払費用償却額		2,592
負ののれん償却額	△	1,087
持分法による投資損益(△は益)		5,861
支払利息		16,112
受取利息及び受取配当金	△	7,536
投資有価証券評価損		48
賞与引当金の増減額(△は減少)	△	79,510
退職給付引当金の増減額(△は減少)		14,580
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)		3,060
未収入金の増減額(△は増加)		85,530
売上債権の増減額(△は増加)	△	11,598
たな卸資産の増減額(△は増加)	△	602,707
仕入債務の増減額(△は減少)		628,749
その他		79,705
小 計		523,120
利息及び配当金の受取額		7,037
利息の支払額	△	14,149
法人税等の支払額	△	508,997
営業活動によるキャッシュ・フロー		7,011
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△	310,963
無形固定資産の取得による支出	△	481
長期前払費用取得による支出	△	118
差入保証金の差入による支出	△	29,322
差入保証金の回収による収入		34,375
投資活動によるキャッシュ・フロー	△	306,510
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)		1,200,000
長期借入金の返済による支出	△	245,000
配当金の支払額	△	157,785
財務活動によるキャッシュ・フロー		797,214
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		1,564
V 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		499,280
VI 現金及び現金同等物の期首残高		2,599,553
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高		3,098,833